豊川市

議会だより

No.193
令和2年6月1日

新しい市議会の構成、決まる …… 2
2年度一般会計予算を可決!
過去最大の予算で諸課題に対応…… 4
代表、一般質問で16人が市政を問う…… 9

表紙写真

- 梅雨の晴れ間（東三河ふるさと公園）
- 令和元年6月14日撮影
  加藤甲子雄（東曙町）

表紙写真を一般募集しています。
裏表紙をご覧ください。

新しい市議会の構成

●5月13日に開催された臨時会において、議長を始め、新しい役割が決まりました。

議会選出監査委員
中川雅之

副議長
堀内重佳

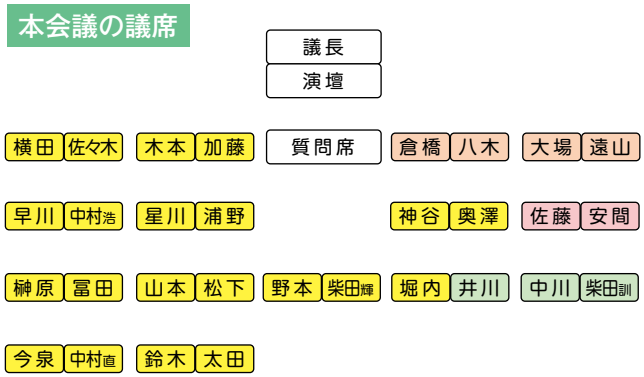
就任あいさつ

議長
榊原洋二

この度、豊川市議会議長を拝命し、その重責に身の引き締まる思いです。

今、目に見えない新型コロナウイルスの感染拡大に、世界中が恐れ戸惑っています。多くの人が経験したことのない事態に、混乱もあります。今後は3密を避けた「新しい生活様式」を実践する必要があります。その様な中でも、豊川市民の皆様の声を的確に捉え、「安全で安心して暮らせるまちづくり」を目指した議会活動に全議員で努めてまいります。今まで以上に、市議会に対しまして、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本会議の議席



会派

■とよかわ未来（21人）

加藤　典子、木本　朗善、佐々木和美、横田　光正、奥澤　和行、神谷謙太郎、浦野　隼次、星川　博文、中村　浩之、早川　喬俊、堀内　重佳、柴田　輝明、野本　逸郎、松下　広和、山本　和美、冨田　　潤、榊原　洋二、太田　直人、鈴木　義章、中村　直巳、今泉　淳乙

■公明党市議団（3人）

柴田　訓成、中川　雅之、井川　郁恵

■日本共産党豊川市議団（2人）

安間　寛子、佐藤　郁恵

■1人会派（4人）

遠山　　剛、大場　昌克、八木　月子、倉橋　英樹

議会運営委員会

議会運営委員会は、議長の諮問的な機関であり、議会運営全般にわたって舵取りする機関です。

その構成は、各会派の議員数に応じて選出され、委員定数は、条例により９人と定められています。

委員長	浦野　隼次
副委員長	今泉　淳乙
委員	安間　寛子、奥澤　和行、神谷謙太郎、星川　博文、井川　郁恵、山本　和美、冨田　　潤

政策課題調査特別委員会

東三河広域連合及びまち・ひと・しごと創生総合戦略を調査項目として設置された委員会です。

委員長	早川　喬俊
副委員長	冨田　　潤
委員	遠山　　剛、木本　朗善、佐藤　郁恵、奥澤　和行、神谷謙太郎、浦野　隼次、星川　博文、中村　浩之、柴田　訓成、野本　逸郎、山本　和美、中村　直巳

常任委員会

広範多岐にわたり、しかも専門化、高度化していく地方公共団体の事務を合理的、能率的に調査し、審査するために常設している市議会内の部門別の委員会

◎委員長・○副委員長

総務委員会

早川　喬俊、横田　光正、中川　雅之、倉橋　英樹
太田　直人、◎神谷謙太郎、○野本　逸郎、佐藤　郁恵

所管

○企画部　秘書課、人事課、企画政策課、情報システム課、防災対策課

○総務部　行政課、財政課、契約検査課、財産管理課、市民税課、収納課、資産税課

○消防本部　総務課、予防課、通信指令課、消防署

○他の委員会の所管に属さない事項

福祉委員会

堀内　重佳、今泉　淳乙、井川　郁恵、木本　朗善
安間　寛子、◎奥澤　和行、○山本　和美、八木　月子

所管

○福祉部　福祉課、介護高齢課、保険年金課

○子ども健康部　子育て支援課、保育課、保健センター

○市民病院　診療局、診療技術局、看護局、事務局（庶務課、医事課、経営企画室）ほか

市民文教委員会

浦野　隼次、松下　広和、遠山　　剛
中村　直巳、◎柴田　訓成、○中村　浩之、加藤　典子

所管

○市民部　市民課、市民協働国際課、人権交通防犯課、文化振興課、一宮支所、音羽支所、御津支所、小坂井支所

○教育委員会　庶務課、学校教育課、生涯学習課、スポーツ課、学校給食課、中央図書館

産業建設委員会

大場　昌克、鈴木　義章、榊原　洋二
柴田　輝明、◎星川　博文、○冨田　　潤、佐々木和美

所管

○産業環境部　企業立地推進課、農務課、商工観光課、環境課、清掃事業課

○建設部　道路河川管理課、道路建設課、建築課

○都市整備部　都市計画課、公園緑地課、区画整理課八幡駅周辺地区まちづくり推進室

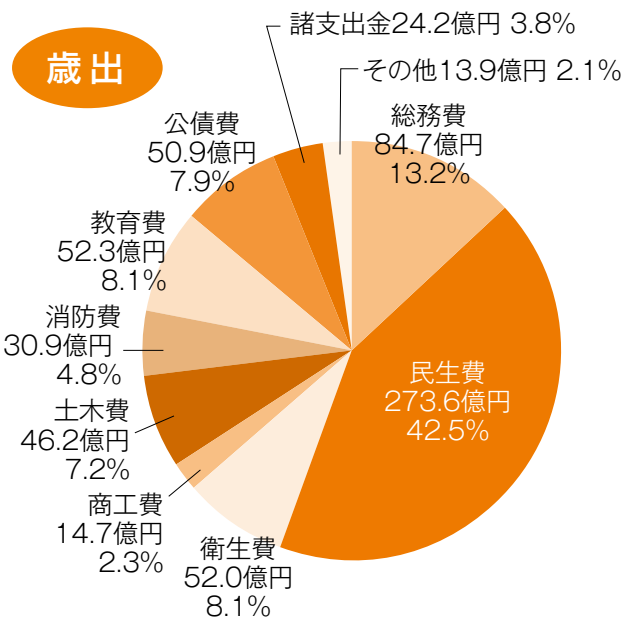
○上下水道部　下水管理課、下水整備課、水道業務課、水道整備課

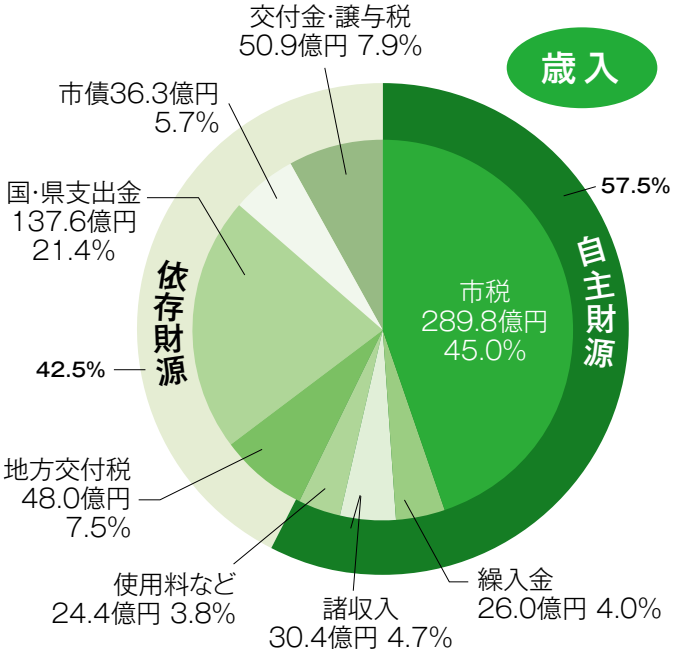
過去最大の予算で諸課題に対応

一般会計・特別会計・企業会計　**総額1,151億481.9万円**

２年度一般会計予算

643億4,000万円（前年度比＋３．３%）





※小数点第２位以下は四捨五入しており、必ずしも合計は一致しません。

主な事業

総合保健センター（仮称）整備事業

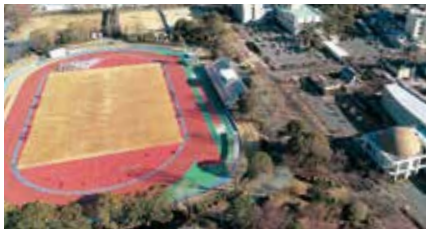
1,625万8千円

八幡駅周辺地区に、妊産婦ケアセンターなどの機能を有し、健康・医療対策の拠点となる総合保健センター（仮称）の建設に向け、基本計画等の策定に着手。

防災行政無線整備事業

7億4,415万6千円

設備の老朽化や電波法の改正に対応するため、市内全域、統一された新しいシステム（携帯通信網を利用した防災情報伝達システム）に更新。



豊川公園整備事業

3億6,095万5千円

豊川公園内の施設を充実させ、利便性や魅力の向上を図り、賑わいを創出。

その他の会計

特別会計

会　計　名	２年度当初（前年度比）
豊川西部土地区画整理事業	２億1,960万円（＋11.6％）
豊川駅東土地区画整理事業	２億8,970万円（△33.6％）
公共駐車場事業	２億3,210万円（＋186.2％）
国民健康保険	152億2,360万円（△1.0％）
後期高齢者医療	28億6,670万円（＋19.3％）
土地取得	２億9,300万円（0％）

特別会計

会　計　名	２年度当初（前年度比）
一宮財産区管理事業	80万円（0％）
赤坂財産区管理事業	280万円（△6.7％）
長沢財産区管理事業	370万円（△7.5％）
萩財産区管理事業	840万円（△21.5％）
計	191億4,040万円（1.8％）

企業会計

会　計　名	２年度当初（前年度比）
水道事業	49億6,020.7万円（△3.4％）
下水道事業	75億745.6万円（＋0.9％）
病院事業	191億5,675.6万円（＋4.6％）
計	316億2,441.9万円（＋2.4％）

2年度一般会計予算を可決!

予算特別委員会　一般会計予算案に対する各会派の総括質疑

ここが聞きたい!2年度予算

【問】2年度予算の認識は。

【答】雇用の創出と人口増を最重要課題として、地方創生のより一層の充実、強化に取り組むため、積極財政という攻めの姿勢の予算とした。過去最大の予算規模だが、国県支出金を最大限活用し、市民ニーズに積極的に応えるとともに、市長マニフェストの実現に向け、多くの課題に対応する。

【問】保育園や小中学校の環境改善対策の取り組みは。

【答】空調設備設置について、公立保育園は、元年度補正予算で実施し、私立保育園や幼稚園は、2年度に設置費を補助し、全て対応予定。小中学校の普通教室への設置は元年度で終了し、2年度は管理諸室の設備更新を実施する。

【問】普通建設事業費の状況は。

【答】前年度比10.3％増で、直近5年間と比べて大規模である。主な事業は、小坂井地域交流会館（仮称）整備事業、防災行政無線整備事業、八幡地区周辺整備事業、豊川公園整備事業のほか、民間保育所建設費等補助、産地パワーアップ事業費補助など、幅広い分野で整備を行う。

【問】本市における地方創生の見通しは。

【答】人口動向は、東京圏や名古屋市等への転出超過がみられるが、他地域からの転入超過により、微増傾向が続いている。第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略や市長マニフェストに位置付けられた人口の維持、増加に資する取り組みを進める中で、地方創生を図りたい。

本会議討論

原案可決　**2年度一般会計予算**

賛成

諸課題に適切に対応するための予算である

人口減少や少子高齢化、社会保障関係費の増加に適切に対応する予算となっている。雇用創出と人口増を最重要施策と位置付け、八幡地区のまちづくりや新たな工業団地の開発に向けた検討など、活力あるまちづくりが推進されている。防災対策では、防災センターの利活用や防災行政無線の更新等、災害に強いまちづくりが進められ、子育て支援では、高校3年生世代までの入院医療費無料化の拡大や、保育室等へのエアコン設置等の保育環境向上を推進するなど、支援の充実が図られている。歳入では、有利な市債を厳選し、後年負担に配慮するとともに、基金の積極的かつ有効な活用や国県支出金等の特定財源の確保により、事業の着実な進捗が図られるよう努めている。諸課題に適切に対応された予算であり、賛成する。

反対

大企業・大型開発優先で、市民の暮らしへの対策がない

イオンモール進出に依存した、大企業・大型開発優先の予算で、消費税増税による既存商業者や市民の生活状況の悪化に対応していない。市プールの解体撤去工事費や、八幡地区に新文化会館を建設し、現在の4文化会館を廃止する計画に基づく「とよかわ文化芸術創造プラン策定委託料」の計上など、市民の声を無視した公共施設の統廃合が推進されている。また、とよかわボランティア・市民活動センターは、プリオの中にあり、市民サービス向上のために日曜日・祝日も窓口を開設すべきである。設楽ダムについては、今後の水需要の大幅な減少を考えれば建設の必要性はなく、事業から撤退し、負担金を予算から削除すべきであり、反対する。

※会派別賛否の状況については、7、8ページの議決状況の一覧でご確認ください。

令和2年 3月定例会

３月定例会は、２月21日から３月23日までの32日間を会期として開かれました。２年度予算を始めとした40議案のほか、同意３件、報告１件が提出されました。
また、16名が代表・一般質問を行いました。

議案審議

※議案審議の内容は抜粋したものです。詳しくは、議決状況の一覧またはホームページをご覧ください。

元年度一般会計補正予算（第５号、第６号）

全て原案可決

〇文化施設整備基金積立金（５億円追加）

文化施設の整備のため、積立金を追加するもの。

〇障害者自立支援事業費（３億680万6千円追加）

利用実績の増加に伴い、障害福祉サービス費などを追加するもの。

〇保育環境対策事業費（9,600万円追加）

牛久保保育園ほか１８園の保育室及び国府保育園ほか１８園の調理室の空調機器購入費として、事業用器具費などを追加するもの。

〇学校環境対策事業費（７億535万9千円追加）※事業費は小中学校合算

東部中学校ほか７校のトイレ改修工事費を追加するもの。

〇教育用器具等整備費（４億1,281万円追加）※事業費は小中学校合算

国の補正予算を活用した事業として採択されたＧＩＧＡスクール構想を実現するため、校内ＬＡＮ等整備委託料を追加するもの。

ＧＩＧＡスクール構想
子供たちの個性に合わせた教育の実現のため、義務教育を受ける児童生徒に、１人１台の学習者用ＰＣと高速ネットワーク環境などを整備する５年間の計画。

条例の一部改正

全て原案可決

〇地区市民館条例の一部改正

平尾地区市民館の建替工事に伴い、当該地区市民館の機能を一時的に移転するもの。

〇市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正

会計年度任用職員制度の導入に伴い、フルタイム会計年度任用職員に係る補償について所要の措置を講ずるもの。

〇手数料条例の一部改正（市民部関係）

住民基本台帳法の一部改正に伴い、除票写し交付手数料等を定めるとともに、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、通知カード再交付手数料を廃止するもの。

〇手数料条例の一部改正（建設部関係）

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部改正に伴い、複数の建築物の連携による建築物エネルギー消費性能向上計画の認定に係る申請手数料等の算定方法を定めるとともに、簡易な評価方法による建築物エネルギー消費性能基準の適合認定に係る申請手数料を定める等の措置を講ずるもの。

○保育所条例の一部改正

大木保育園と一宮西部保育園の統合整備に伴い、所要の規定の整備を行うとともに、施設運営の合理化を図るため、萩保育園を赤坂台保育園の分園とするもの。

○放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

児童福祉法の一部改正を踏まえ、放課後児童健全育成事業の安定的な運営を図るため、放課後児童支援員の資格要件を見直すもの。

○道路構造の技術的基準を定める条例の一部改正

道路構造令の一部改正を踏まえ、市道を新設し、または改築する場合における自転車通行帯の設置基準を定めるとともに、自転車道の設置基準を見直すもの。

○市営住宅条例の一部改正

民法及び公営住宅法の一部改正に伴い、市営住宅に係る敷金の取扱いを明確化するとともに、不正行為によって入居した者に明渡請求をした際の徴収金に係る利息の率を改定するもの。

条例の制定

全て原案可決

○空家等の適切な管理に関する条例の制定

空家等の適切な管理に関し必要な事項を定めることにより、生活環境の保全を図り、市民が安全に安心して暮らすことができる地域社会の実現に寄与するため、条例を制定するもの。

○防災センター条例の制定

防災に関する知識及び技術の普及並びに市民の防災意識の高揚を図るとともに、災害発生時における応急活動の拠点とすることを目的として、防災センターを設置するため、条例を制定するもの。

人事案件

同　意

○副市長の選任同意

令和２年４月１日をもって副市長２人体制とするため、池田宏生氏を副市長に選任するもの。なお、任期は４年。

議決状況の一覧

■3月定例会

○賛成・×反対　未来―とよかわ未来（21）　公明―公明党市議団（3）　共産―日本共産党豊川市議団（2）　無会派―1人会派（4）

※（　）内は所属人数で、議長は表決に加わりません。

議案名	会派別賛否状況				議決結果
	未来	公明	共産	無会派	
1　２年度一般会計予算	○	○	×	○×	可決
2　２年度豊川西部土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	可決
3　２年度豊川駅東土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	可決
4　２年度公共駐車場事業特別会計予算	○	○	○	○	可決
5　２年度国民健康保険特別会計予算	○	○	×	○	可決
6　２年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	×	○	可決
7　２年度土地取得特別会計予算	○	○	○	○	可決
8　２年度一宮財産区管理事業特別会計予算	○	○	○	○	可決
9　２年度赤坂財産区管理事業特別会計予算	○	○	○	○	可決
10　２年度長沢財産区管理事業特別会計予算	○	○	○	○	可決
11　２年度萩財産区管理事業特別会計予算	○	○	○	○	可決
12　２年度水道事業会計予算	○	○	○	○	可決

議案名	会派別賛否状況				議決結果
	未来	公明	共産	無会派	
13　2年度下水道事業会計予算	○	○	○	○	可決
14　2年度病院事業会計予算	○	○	○	○	可決
15　元年度一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	可決
16　元年度豊川駅東土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	可決
17　元年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	可決
18　元年度病院事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	可決
19　地区市民館条例の一部改正	○	○	○	○	可決
20　大木会館条例の一部改正	○	○	○	○	可決
21　市職員定数条例の一部改正	○	○	×	○	可決
22　公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	可決
23　市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	○	○	×	○	可決
24　市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	可決
25　市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	可決
26　手数料条例の一部改正（市民部関係）	○	○	○	○	可決
27　手数料条例の一部改正（建設部関係）	○	○	○	○	可決
28　保育所条例の一部改正	○	○	×	○	可決
29　放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	可決
30　道路構造の技術的基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	可決
31　市営住宅条例の一部改正	○	○	○	○	可決
32　東三河都市計画事業豊川西部土地区画整理事業施行規程及び東三河都市計画事業豊川駅東土地区画整理事業施行規程の一部改正	○	○	○	○	可決
33　水道事業の設置等に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	可決
34　病院事業の設置等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	可決
35　空家等の適切な管理に関する条例の制定	○	○	○	○	可決
36　防災センター条例の制定	○	○	○	○	可決
37　市道路線の廃止	○	○	○	○	可決
38　市道路線の認定	○	○	○	○	可決
39　支払督促の申立てに係る訴えの提起	○	○	○	○	可決
40　元年度一般会計補正予算（第6号）	○	○	×	○	可決
同意1　教育委員会の委員の任命同意	○	○	○	○	同意
同意2　監査委員の選任同意	○	○	○	○	同意
同意3　副市長の選任同意	○	○	棄権	○	同意
報告1　損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告	—	—	—	—	報告

報告1については、報告のみで採決はありません。

■4月臨時会

○賛成・×反対　未来―とよかわ未来（21）　公明―公明党市議団（3）　共産―日本共産党豊川市議団（2）　無会派―1人会派（4）

※（　）内は所属人数で、議長は表決に加わりません。

議案名	会派別賛否状況				議決結果
	未来	公明	共産	無会派	
41　2年度一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	可決
報告2　市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	○	○	○	○	承認
報告3　変更契約の締結に関する専決処分の報告	—	—	—	—	報告

報告3については、報告のみで採決はありません。

■5月臨時会

○賛成・×反対　未来―とよかわ未来（21）　公明―公明党市議団（3）　共産―日本共産党豊川市議団（2）　無会派―1人会派（4）

※（　）内は所属人数で、議長は表決に加わりません。

議案名	会派別賛否状況				議決結果
	未来	公明	共産	無会派	
42　2年度一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	可決
43　2年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	可決
44　国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	可決
45　後期高齢者医療に関する条例の一部改正	○	○	○	○	可決
同意4　固定資産評価審査委員会の委員の選任同意	○	○	○	○	同意
同意5　監査委員の選任同意	○	○	○	○	同意
報告4　市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	○	○	○	○	承認

代表・一般質問

市政を問う！

◎ 代 表 質 問

柴田　輝明（とよかわ未来）　「令和２年度施政方針並びに予算案大綱」

中川　雅之（公明党市議団）　「令和２年度施政方針並びに予算案大綱」

安間　寛子（日本共産党豊川市議団）　「令和2年度施政方針」「令和2年度の予算案大綱」

◎ 一 般 質 問

井川　郁恵　「認知症施策」

横田　光正　「公共施設適正配置計画のリーディング事業」「河川の安全と橋梁（りょう）の管理」

太田　直人　「市内南部地域における安全･安心なまちづくり」

佐藤　郁恵　「災害に強いまちづくり」「地球温暖化対策･CO_2の削減」「医療･介護･全世代型社会保障の問題点と対策」

倉橋　英樹　「保育園及び清掃工場での使用済み紙おむつの処理」

冨田　潤　「保育」「感染症対策」

奥澤　和行　「本市の観光ビジョン」

佐々木和美　「市民病院の取り組み」

中村　浩之　「期日前投票所の増設及び投票区･投票所の見直し結果」「多文化共生社会に向けた取組み」

加藤　典子　「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」

榊原　洋二　「本市の消防･防災への取り組み」

今泉　淳乙　「放課後児童健全育成事業」「保育所」

神谷謙太郎　「市内の交通安全対策」

代表質問とは？

各会派から１名代表して、市長の予算案大綱説明及び所信表明・施政方針に対して質問することです。質問時間の制限はなく、一括方式(質問回数３回)で行っています。

一般質問とは？

議員が、市の行政全般にわたって、執行機関に対して事務の執行状況や将来に対する方針などを質問することです。質問時間は30分（答弁の時間は除く）で、一括方式(質問回数3回)または、一問一答方式(質問回数無制限)で行っています。

ここに掲載した代表・一般質問の内容は抜粋したものですので、詳しくは、ホームページで公開するインターネット中継（録画）、会議録をご覧ください。

2年度施政方針並びに予算案大綱について

とよかわ未来代表　柴田輝明

【問】２年度予算編成で特に留意した点や特徴、重点施策は。

【答】マニフェスト工程計画を実行に移す重要なもので、積極財政で編成した。３つの基本理念、10の戦略に沿い、八幡地区のまちづくりの推進や保育環境の改善等に取り組む。

御津１区・２区工業団地

【問】企業誘致と雇用創出の取り組みは。

【答】御津１区は誘致に積極的に取り組み、白鳥地区の整備に向けた交渉、次の候補地の検討を行う。大型商業施設進出に伴う既存商業者への支援策も含めた産業支援の在り方の検討に向け、商工会議所等と意見交換を行う。

【問】総合保健センター（仮称）の整備に向けた考えは。

【答】医療・健康対策の拠点、児童発達支援センター等併設の複合型施設としての整備指針等をまとめ、２年度に基本構想、３年度に基本計画を策定予定。

地域共生社会の実現に対する今後の取り組みは

公明党市議団代表　中川雅之

【問】地域共生社会の実現に対する今後の取り組みは。

【答】縦割りを理由として断らない相談支援をはじめ、３つの支援を一体的に行う新たな事業について、内容、実施時期、推進体制などの具体的な検討や実施の準備を進める。

【問】児童発達支援センターが設置されるまでの取り組みは。

【答】専門性の高い職員を配置した相談事業と、児童の単独通所による通所事業を実施する。児童と保護者の不安や負担の軽減に努め、職員のスキル向上等を図り、開設に備える。

【問】食品ロスやマイクロプラスチックによる海洋汚染などへの対応は。

【答】次期環境基本計画では、食品ロスの実態把握などの取り組みを、一般廃棄物処理基本計画では、エコバッグの使用を推進する取り組みなどを実施する。

イオンモール進出断念の場合を想定しているか

日本共産党豊川市議団代表　安間寛子

【問】イオンモール進出断念の場合を想定しているか。

【答】イオンモールと定期的に打ち合わせをしながら、関係機関と渋滞や交通安全対策の協議をしており、進出断念は想定していない。

イオンモールの進出が予定される八幡地区

【問】イオンモール進出による既存店の売り上げ減への具体策は。

【答】店舗等の構成が示されておらず、影響度の把握が難しい。商業の専門家らと話し合いを進めていく中で、先手を打ち、具体策を検討していく。

【問】イオンモール進出による商業影響調査を実施する考えは。

【答】商工会議所等としっかりと協議を持つ場について話を詰めている。影響調査が必要であれば行っていく。

【問】商工農業者世帯の国民健康保険料の引き下げの考えは。

【答】職業を理由として、引き下げや減免をする考えはない。

本市の認知症施策について

井川郁恵

【問】国の①認知症施策推進大綱の中で注視すべき内容や取り組みは。

【答】予防と認知症バリアフリーの推進。高齢者が身近に通える通いの場の拡充や、認知症の人やその家族を継続支援するチームオレンジを整備すること。

【問】大綱を踏まえた市の予防の取り組みは。

【答】運動、栄養、口腔（くう）など、総合的な内容で介護予防教室を引き続き実施する。また、通いの場の数を増やすため、通いの場のリーダーを養成し、活動の立ち上げを支援する。

【問】共生の取り組みとしての認知症サポーターの活用方針は。

【答】大綱で全市町村での整備が目標とされたチームオレンジの設置に向けた取り組みとして、チーム員に必要な知識や対応スキルの習得を目指す研修を開催し、認知症サポーター養成講座修了者が受講する予定。

①認知症施策推進大綱
令和元年６月１８日に認知症施策推進関係閣僚会議において決定された大綱。認知症の発症を遅らせ、発症後も希望を持って日常生活を過ごせる社会を目指し、認知症の人やその家族の視点を重視しながら、共生と予防を両輪として施策を推進する、としている。

公共施設適正配置計画のリーディング事業について

横田光正

【問】小坂井地域交流会館（仮称）の位置付けと管理運営体制は。

【答】支所、児童館、生涯学習会館、図書館の4つの機能を備えた複合施設。管理運営は、各施設の現行条例の改正による対応とする。

【問】公共施設適正配置計画見直しの観点は。

【答】建て替え及び大規模改修を迎える施設用途の割合、公共性の高い施設、八幡地区における公共施設整備の3点とする。

【問】新たな重点取組施設とモデルエリアの見直しは。

【答】現計画に、文化、保健、体育の3施設を追記し、モデルエリアとして、一宮エリア、諏訪地区を追加予定。

【問】音羽川水系と御津川水系の河川整備計画における降雨量と潮位の考え方は。

【答】時間雨量49ミリメートルの流下と満潮時の水位を考慮し、堤防の高さを決めている。

小坂井地域交流会館（仮称）の完成イメージ

行明橋架け替え工事の今後の予定は

太田直人

【問】行明橋架け替え工事の今後の予定は。

【答】ルート協議の回答を得た後、構造の事前協議、橋梁実施設計、河川法の申請手続等の段階を踏む。堤防の掘削は国交省施行であり、国の予算措置の期間も必要。必要性、緊急性は十分認識しており、事業進捗に取り組む。

【問】空き地の草刈りを地元要望に頼らず状況把握し、行う考えは。

【答】所有者への強制力のある指導や草刈りはできないが、関係各課で連携し、繰り返しお願いするなど、所有者にご理解、ご協力いただけるよう対応する。

【問】②牛久保防災まちづくり地区計画で地区施設とした狭あい道路の整備の進め方は。

【答】家屋の建て替え等のタイミングでのセットバックにより、路線として一定区間の整備が可能となった段階で地元要望をいただき、工事に着手したい。

②牛久保防災まちづくり地区計画
牛久保町の一部（約14.6ヘクタール）を対象に、安心かつ安全に暮らせる計画的なまちづくりを推進することを目標に、道路整備や建築物等に関する制限を行い、災害に強く快適な市街地の形成を目指す計画。緊急車両の通行や避難経路等を確保するため、改善が必要な狭あい道路の整備に向け、2年1月31日に新たに道路を地区施設として位置付けた。

ダムの緊急放流直後の下流域の浸水事例の認識、洪水ハザードマップの住民説明会の考えは

佐藤郁恵

【問】西日本豪雨時、愛媛県肱川の野村ダムと鹿野ダムの緊急放流直後に、下流域が浸水した事例の認識は。

【答】放流は、ダムに流入する水量を上回らないことになっており、緊急放流が下流河川の氾濫などの直接の原因でないと認識している。

【問】緊急放流の面から、設楽ダム建設を見直す必要性の考え方は。

【答】洪水調整機能が既存ダムと比較して優位と国から聞いている。また、多目的ダムであり、治水面だけでの見直しは適切でない。

【問】洪水ハザードマップについての住民説明会の開催の考えは。

【答】マップを更新し、冊子化した際には、前向きに検討する。

【問】プラスチック製容器・包装の資源回収に取り組む考えは。

【答】分別回収しても熱回収として処分しなければならない部分も多く、実施予定はない。

豊川（とよがわ）

保育園での使用済み紙おむつを保護者が持ち帰る理由は

倉橋英樹

【問】保育園での使用済み紙おむつを保護者が持ち帰る理由は。

【答】園での便の状況や交換回数などを保護者が確認することで、体調や成長に気付き、愛着形成の基礎となる信頼関係を築くため。

【問】排泄物を確認する保護者がどの程度いると認識しているか。

【答】把握していない。近年3歳未満児の利用が増加し、持ち帰りに対して保護者の疑問や意識の変化が表面化していると認識している。

【問】衛生面の問題に対する見解は。

【答】感染症の心配は承知している。

【問】園で処分する方向で検討する考えは。

【答】現在は、保護者に子供の体調等に関心を持っていただくことに重きを置いているが、今後は、近隣市などの状況を情報収集するとともに、ニーズ調査の必要性などを含め、課題を整理していく。

新型コロナウイルス対策について

冨田潤

【問】どのように情報発信しているのか。

【答】ホームページの緊急情報を随時更新している。参加者が特定しているイベント等は、個別にお知らせしている。そのほか、とよかわ安心メールなどの情報ツールを使い、周知を図っている。

【問】職員の感染予防対応は。

【答】手洗いの徹底、ウイルス消毒、咳エチケット等を周知している。特に、窓口など市民の方等と接する職員については、マスク着用を徹底している。

【問】今後の対応は。

【答】国や県等の動向など最新の情報の収集に努め、関係機関と緊密な連携を図る。本市の対策本部を随時開催し、最新の情報やそれぞれの部署で発生する課題等を共有し、迅速にその対策を講じる。市民の皆様に対しては、最新の情報を発信していく。

本市の観光振興について

奥澤和行

【問】外国人宿泊者の市内観光は。

【答】関西や関東へ旅行するケースが多く、本市の周遊につながっていない状況。外国人向けの観光パンフレットを全宿泊施設に設置。ホームページやまつり動画の作成を行い、市内へ足を運んでもらえるよう取り組んでいる。

【問】八幡地区における大型商業施設の進出を本市の観光振興に結びつける考えは。

【答】大変多くの人が訪れると予想される。絶好の機会と捉え、効果的な観光PRの展開や市内各所へ足を運んでもらう取り組みを検討し、観光振興につなげたい。

【問】さらなる観光振興に向けた今後の取り組みと課題は。

【答】3年度以降の新たな観光施策のあり方を検討する必要がある。次期計画として観光振興推進計画の策定作業を進める。

市民病院のシステムの更新に係る重要な取り組みは

佐々木 和美

【問】市民病院の総合医療情報システムの更新に係る重要な取り組みは。

【答】患者・職員・経営の3点で達成目標を設定。今回見送ったスマートフォンでの外来患者の呼出機能は、引き続き導入を検討する。

【問】③地域完結型医療における考え方は。

【答】患者に対し、かかりつけ医の意義などを丁寧に説明し、患者・家族に寄り添った入退院調整を行う。また、地域医療の向上のため、④地域医療支援病院としての役割を果たす。

【問】今後の救急医療に対する体制整備の取り組みは。

【答】救命救急医療、外傷医療、災害医療に対する体制強化は喫緊の課題。名古屋市立大学と相互連携協定を締結し、一層の人事交流を進め、医療の充実、医療を担う人材の育成、大規模災害時の相互間援助・協力を目指す。

③地域完結型医療
　地域にあるそれぞれの医療機関が、それぞれの特徴を活かし、患者に必要な治療や病状の経過などに応じ、役割を分担して治療を行うこと。

④地域医療支援病院
　かかりつけ医を支援し、地域医療の充実を図る病院として、都道府県知事が承認した病院。豊川市民病院は、令和元年10月28日に愛知県知事の承認済。

期日前投票所の見直し結果と、多文化共生社会に向けた取り組みは

中村 浩之

【問】期日前投票所の増設による影響は。

【答】各中学校区の期日前投票割合の平準化が図られ、投票環境や投票率向上に寄与した。

【問】投票所見直し予定地区への対応は。

【答】2年度に移動支援の実施方針案を策定し、3年度に説明、4年度執行予定の参議院議員選挙から移動支援を導入し、投票区・投票所を見直す予定。

【問】本市が目指す多文化共生社会は。

【答】国籍や民族の違いにかかわらず、全ての市民の人権が尊重され、市民一人一人が地域社会の担い手として個人の能力を十分に発揮しながら様々な活動に主体的に参加し、活躍できる社会。

【問】多文化共生社会推進のための取り組み体制は。

【答】国際交流協会との連携を強化し、運営を支援するとともに、町内会とも連携を図る。

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について

加藤 典子

【問】国保の特定健診受診者に対する糖尿病予防対策の効果は。

【答】糖尿病予防対策プロジェクトを発足。糖尿病予備軍の割合は、28年度の81.0％が、30年度に54.9％まで減少。

【問】後期高齢者医療制度の健診事業の実績と受診率向上の対策は。

【答】地域巡回健診や市内医療機関で実施し、30年度の受診率は27.2％。70歳以上の方にはがきによる案内を年2回実施し、老人会で出前講座を行った。

【問】後期高齢者医療の保健事業の課題は。

【答】多くの方の健康状態の把握と、きめ細やかな保健指導。

【問】高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の取り組みは。

【答】後期高齢者医療と国保の特定健診結果を踏まえた健康状態の総合的な評価。通いの場や⑤フレイルの予防のための啓発用リーフレットの作成。

⑤フレイル
　加齢により、心身の活力が徐々に低下した状態。要介護状態に至る前段階で、身体的、精神的、社会的な脆弱性などにより自立障害や死亡を含む健康障害を招きやすい状態。

防災センターの啓発展示の狙いは

榊原洋二

【問】防災センターの啓発展示の狙いは。

【答】1階のエントランスホールでは、プロジェクションマッピングによるハザードの投影、ドローンVR体験等が可能。防災啓発室には、キッズスペースを設け、遊びながら学べる。自由に触れて体験してもらい、備えることにつなげたい。

【問】一宮地区と御津地区の消防団再編の経緯と進捗状況は。

【答】少子高齢化等により団員確保が難しく、地元要望を受け、新体制へ移行。一宮地区では詰所の統廃合を進めており、御津地区では統廃合が完了した。

【問】消防署本署の現状と課題は。

【答】防災拠点施設としての耐震基準を満たさず、災害時の活動拠点の役割を果たすには課題が多い。庁舎整備の方向性を取りまとめ、具現化する基本計画等の策定を予定している。

令和2年4月に開館した防災センター

児童クラブの小学校内設置の現状と展望は

今泉淳乙

【問】クラブの小学校内設置の現状と展望は。

【答】44クラブ中、25クラブを設置。小学校内施設確保を推進し、困難な場合は近接地での建設に努める。校舎の改築等に併せ、教育委員会と調整し、小学校内設置に努めていく。

【問】保育士の処遇改善のための取り組みは。

【答】職責を鑑み、公立保育所等の園長を課長補佐級とするなどした。民間保育所の運営法人には、人件費や特別保育の実施状況等により、基準に応じて補助金を交付している。

【問】民間保育所の人件費の確認方法は。

【答】補助金交付のため、予算書や職員配置状況等の資料を提出いただき、確認している。

【問】保育所の給食費無償化を行う考えは。

【答】年収360万円未満相当の世帯等は軽減しており、近隣市等の状況を注視しながら検討を加えていく。

児童クラブでの学習の様子

国府駅前交差点の安全を考える会の設置の経緯は

神谷謙太郎

【問】国府駅前交差点の安全を考える会の設置の経緯は。

【答】地元の総意として安全対策を求める要望書の提出があり、名古屋国道事務所に相談したところ、国、県、市の関係部局が一緒に議論する場の提案があり、会の設置となった。

【問】開催状況は。

【答】元年度に3回開催。第1回は課題の洗い出し等を、第2回は対策案の検討等を、第3回は方向性のまとめをテーマに行った。

【問】会議で示された方向性に基づく今後の取り組みは。

【答】緊急度などから、取り組みを短期、中期、長期に分類。短期は、交通指導員の増員などで、2年度中までに全て実施。中期は、横断歩道の拡幅などで、短期の取り組みの効果などに応じて実施。長期は、横断歩道橋または地下道の設置で、引き続き前向きに検討する。

国府駅前交差点

委員会などの開催状況

総務委員会　3月10日

所管事務調査
公共施設適正配置計画
改定版（案）

公共施設適正配置計画の改定版（案）についての説明を受けました。
主な質疑は次のとおりです。

公共施設の縮減目標と適正配置計画の基本方針

【問】公共施設適正配置計画の見直しの経緯は。
【答】計画の策定後4年が経過。社会情勢の変化や上位計画等との整合性を図るため。
【問】2015年度（平成27年度）以降の4年間で達成した面積縮減の内容は。
【答】旧小坂井町以外の3町の老人憩の家を用途廃止するなど、14施設、約5千平方メートルを削減。
【問】小坂井地区に続く新たなモデルエリアの取り組みは。
【答】一宮地区で、実現可能と考えている。

市民文教委員会　3月11日

所管事務調査
公民館・生涯学習会館
再編方針（案）

公民館・生涯学習会館再編方針（案）の説明を受けました。
主な質疑は次のとおりです。

公民館・生涯学習会館の再編方針を策定

【問】公民館の駐車場不足への対応は。
【答】再編後も施設規模は変わらず、すぐに解決されないが、建て替えの際に検討する。
【問】再編後の休館日と開館時間は。
【答】毎週月曜日と年末年始のみを休館日とし、午前9時から午後10時まで開館する予定。
【問】使用料の決め方は。
【答】新たに統一した使用料基準を設定する。他市の状況や現状の単価を考慮し、部屋の面積に応じた設定とする予定。
【問】今後の公民館まつりは。
【答】これまで主体となっていた運営委員会に代わる公民館まつり実行委員会が組織できれば、市からの委託事業としての開催も検討している。

その他に開催された委員会など

○2月6日　政策課題調査特別委員会
東三河創生戦略
第2期豊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略

○2月10日　議会協議会
マニフェスト工程計画

豊川市議会公式 Facebook

左のQRコードからアクセスできます。
※通信料は利用者負担です。

市議会の活動をより身近に感じていただけるよう、議長の公務の様子や本会議、委員会の内容などを、写真を交えて発信しています。

豊川市議会公式 Facebook　検索

令和元年度 常任委員会の所管事務調査報告書をまとめました

常任委員会活動の活性化を目的に、常任委員会の所管事務の中から1年間の調査項目を選定し、各委員会ごとに市の現状、先進地の事例などの調査を実施しています。このほど、令和元年度の活動のまとめとして報告書を作成し、関係各部署へ配付を行いました。

各委員会の所管事務調査報告書は、市議会ホームページから閲覧することができます。

左のQRコードからアクセスできます。
※通信料は利用者負担です。

次回の市議会

令和2年第2回定例会

会期日程予定

6月	4日（木）	開会･議案説明	13時30分
6月	10日（水）	議案付託･一部採決	13時30分
6月	12日（金）	常任委員会（議案審査）	10時
6月	15日（月）	常任委員会（議案審査）	10時
6月	17日（水）	討論･採決･閉会	13時30分

日程は変更になることもありますので、詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症への対応について

第２回定例会の一般質問見送りについて

新型コロナウイルス感染症の状況は、日々刻々と変化し、市役所内各部署の事務が繁忙となっています。生活資金や納税猶予等の相談業務をはじめ、特別定額給付金や感染症対策協力金等の支給事務、その他諸々の経済対策等、多くの事務が集中しています。

このため、今回は、市民生活を守るために新型コロナウイルス対策を優先し、また、議場の３つの密を避けることにも配慮して、一般質問を見送ることとします。

市民の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

市議会の傍聴中止について

傍聴される皆様の健康と安全を守るため、当面の間、議会で開催される会議は傍聴を中止させていただきます。再開の際には、改めてお知らせします。

なお、本会議については、インターネットでライブ中継及び録画中継を行っていますので、ご利用ください。

上のQRコードからアクセスできます。
※通信料は利用者負担です。

新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ

①

上のQRコードからアクセスできます。
※通信料は利用者負担です。

① 公共施設の休館およびイベントの中止について

② 飲食店応援特設サイト「豊川テイクアウトナビ」

②

議会だより の 表紙写真募集

議会だよりの表紙に写真を掲載してみませんか。

保育園･小中学校の行事や各種イベントなど、市内で撮影された写真（未発表のものに限ります。）を広く募集しています。

なお、撮影された本人または対象物の所有者の承諾が得られているものに限ります。

また、お寄せいただいた写真は、表紙以外の箇所に掲載させていただくことがあります。

【応募方法】

題名、撮影場所、撮影年月日、住所、氏名、電話番号を明記の上、議会事務局までお送りください。（直接持ち込み可）

e-mail　gikai@city.toyokawa.lg.jp

議会だより編集委員会

◎委員長○副委員長

佐藤　郁恵、榊原　洋二、堀内　重佳
◎加藤　典子、○柴田　訓成

広告

財源確保のため、有料広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは直接広告主へ。

発行／豊川市議会　編集／議会だより編集委員会
お問い合わせ先／豊川市議会事務局
〒442−8601　豊川市諏訪１丁目１番地　電話0533−89−2150

豊川市のホームページで「議会だより」がご覧になれます
豊川市議会だより　検索